

テーマ 「成長分野」への挑戦

保有技術連携による医療福祉機器の開発

宇部鉄工業協同組合

医療福祉部会を設立し、幅広い分野で構成されており、部会内で、設計、パーツ製造、制御系などを分業し、組合員それぞれが共通認識を持って医療福祉機器の開発に取り組んでいる。

背景と目的

バブル崩壊後、日本経済の低迷に伴い組合員の本業である鉄工関連の業務需要の低下から、組合企業の間連携し保有技術や設備を活用できる新事業分野の開拓を考えはじめ「医療福祉部会」が創設された。また、時をほぼ同じくして、平成12年ごろに国の施策として「産官学連携事業」が推進され、当地域の大学病院との意見交換会等を契機に医療機器の開発に取り組み始めた。

事業・活動の内容

医療福祉部会は協賛企業として、宇部地区以外の企業も含まれており幅広い分野で構成されている。医療機関の要求調査に基づき組合部会内で、設計、パーツ製造、制御系などを分業し、組合員それぞれが共通認識を持って機器の開発に取り組みノウハウを蓄積している。支援補助事業を活用し、事前検査装置の導入による医療福祉介護機器の試作から製品化期間の短縮可能とした。また、機器の強度計算については、連携先の宇部工業高等専門学校に依頼して構造分析(CAE)により検証している。

成果・効果

医療機器から福祉へと舵を取り、地域資源活用新事業展開補助金、中小企業活路開拓調査・実現化事業を利用し、足浴機「足あらおっ」手洗器「手あらおっ」足首回転装置「くるくるゲン器」などの開発・販売を進めている。それらの成果が評価され、「ペレットストープ」の研究開発を宇部市より委託された。



▲手洗器
「手あらおっ」



▲足首回転装置
「くるくるゲン器」

宇部鉄工業協同組合

住所：〒755-0810
山口県宇部市岩鼻町6-6
設立：昭和30年3月
出資金：8,102千円
電話：0836-21-1950
URL：http://ube.axis.or.jp
業種：金属製品製造業、一般機械器具製造業、転送用機械器具製造業、卸売業
組合員：18人